

# 仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

|               |  |
|---------------|--|
| 研究課題名         | 腹腔鏡下噴門側胃切除術観音開き法再建の有効性   |
| 当院の診療科・研究責任者  | 消化器外科・科長 山内 淳一郎  |
| 他の研究機関        |  |
| 本研究の目的        | 胃切除を行う場合の再建方法は未だ標準化されておらず、施設毎に異なる方法が行われているのが現状です。当院で腹腔鏡下噴門側胃切除を行った患者さんを対象とし、噴門側胃切除再建法の1つである「食道残胃吻合（観音開き法）」の有効性について検証する事です。 |
| 調査データの該当期間    | (対象期間) 2011年4月～2019年8月<br>(実施期間) 2019年10月10日～2020年3月31日  |
| 研究の方法（対象となる方） | 当院で腹腔鏡下噴門側胃切除術を行った患者さん。  |
| 研究の方法（利用する情報） | 年齢・性別・画像診断情報（CT検査）・手術関連情報（術式、手術時間、出血量等）・術後合併症情報・病理組織及び細胞診断情報・術前後の血液検査情報・術後予後情報等です。   |
| 個人情報の取扱い      | 使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。<br>研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。                               |
| 本研究の資金源（利益相反） | 本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。   |
| お問い合わせ先       | 研究への利用を拒否する場合等の連絡先<br>【電話】022-222-6181<br>【担当者】消化器外科・医師 佐藤 中   |
| 備考            |  |